

# ぶらり らいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

№. 216



\*利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。  
(書名の後の( )の数字は請求記号です。)

問) 太平洋戦争に関する子ども向けの読み物を探している。テーマは決まっていないが、お薦めの本を探す方法はないか。

答) あるテーマに関する本を読みたいけれども、具体的に何の本を読めばよいかわからないときには、あらすじや書評などが記載されているブックリストを活用すると、効率的に本を探することができます。次の資料には太平洋戦争をテーマとした児童書が紹介されています。

- ❖ 『子どもの本から平和を考える』(019/J48) 開架一般
- ❖ 『1800冊の「戦争」子どもの本を検証する』(R028/Ko21) 開架参考
- ❖ 『子どもの本 歴史にふれる2000冊』(R028/N71) 開架参考
- ❖ 『ノンフィクション子どもの本900冊』(R028/N95) 地下書庫和図書
- ❖ 『教科書に書かれなかった戦争 part 18』(210.75/Ky4/18) 開架一般

★読みたい本が見つかったら、昭和館図書室に所蔵があるか検索端末で調べてみよう。

(例1) 『娘に語るお父さんの戦記』水木しげる 河出書房新社 1985

(出典: 『子どもの本から平和を考える』 p48)

図書検索 → タイトルから探す → 娘に語るお父さんの戦記 → 1件ヒット

保管場所: 開架児童 請求記号: 916/Mi95 資料番号: 000052065

(例2) 『スミぬり教科書』赤座憲久・作 岩淵慶造・画 小学館 1981

(出典: 『1800冊の「戦争」子どもの本を検証する』 p43)

図書検索 → タイトルから探す → スミぬり教科書 → 所蔵なし

探している本が昭和館にない場合やわからないことがある場合は、レファレンスサービスをご利用ください。司書が本を探すお手伝いをします。

昭和館図書室では、23・24番の本棚に子ども向けの絵本や読み物をご用意しています。直接本棚を見て、興味がある本を探してみるのも楽しいですよ！

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。  
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。  
操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。



## ダルマとライオン？ ～波瀾万丈な戦前の総理大臣～



ニコポン、ビリケン、ダルマ、ライオンと聞いて、ご存じの方もいらっしゃるかもしれません。実は、すべて戦前の総理大臣の愛称です。

まず、「ニコポン宰相」とは第 11、13、15 代内閣総理大臣を務めた桂太郎の愛称です。ニコニコと笑いながら相手の肩をポンとたたいて懐柔した桂の处世術に由来しています。また、「ビリケン宰相」とは第 18 代内閣総理大臣・寺内正毅<sup>てらうちまさたけ</sup>のことです。明治 45 年（1912）に大阪の遊園地に設置されたビリケン像と頭の形や顔つきが似ていたことがきっかけでした。

桂は明治、寺内は大正時代の総理大臣です。「ダルマ宰相」高橋是清<sup>たかはしこれきよ</sup>と「ライオン宰相」浜口雄幸<sup>はまぐちおさち</sup>は、昭和戦前期に活躍しました。この二人の愛称も顔つきや背格好に由来しています。第 20 代内閣総理大臣の高橋は愛嬌のある丸顔とひげが、第 27 代内閣総理大臣の浜口は風貌と篤実な人柄がその理由でした。

こうした親しみのある愛称が広まる一方、浜口が総理大臣に就任した昭和 4 年（1929）の日本は経済が不安定な時代でした。浜口は経済の活性化を図りますが、その最中に世界恐慌が起き、日本も昭和 5 年（1930）以降大恐慌に陥ります。都市では失業者が増加し、農村では欠食児童や娘の身売りをする農家が増加しました。経済の再興に失敗した浜口内閣に対し、国民の評価は「嵐に向かって雨戸を開け放つようなものだ」と厳しいものでした。

同年、浜口は東京駅で狙撃され、翌昭和 6 年（1931）にこの時の傷がもとで亡くなります。そこで、新たに経済再興を任されたのが大蔵大臣に就任した高橋でした。「高橋財政」と呼ばれる積極的な財政政策を打ち出し、日本経済は徐々に回復に向かっていきます。しかし、軍事費を抑制したことで軍部と対立し、高橋もまた昭和 11 年（1936）に二・二六事件で陸軍の青年将校に暗殺されました。

二・二六事件後に行われた国民葬では、多くの一般市民が焼香に集まりました。高橋の意志を表す言葉が遺っています。「己れの仕事は先<sup>まず</sup>もって自分が本気になつて大切に<sup>おこな</sup>ひてこそ、人が己れの仕事に信を<sup>お</sup>いてくれるのであります。」ユニークな愛称には、人々からの親しみとともに新しい政治への強い期待が込められていたのではないのでしょうか。

### 参考文献

- 『「図解」知ってるようで知らない昭和史』210.7/Ka93 開架大型
- 『日本の歴史 別巻 よくわかる近現代史 1』210.7/N71 開架漫画
- 『図説 2・26 事件』210.7/H68 開架一般
- 『高橋是清と井上準之助』332/Su96 閉架一般
- 『随想録』289/Ta33 閉架一般



ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ NO. 216

2018 年 10 月 20 日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-6-1